

2024.03.05. 祈り会「どのように祈ってはいけないか」

アーメン。一緒に祈りましょう。主よ、本当にありがとうございます。主よ、あなたのなさることにすべてあなたに賛美と栄光を捧げます。主よ、この大切な時間を本当にありがとうございます。この時間は、私たちが集まって祈るだけでなく、主よ、祈り方を学ぶ時間です。聖霊よ、今夜、私たちを導き、教えてくださいませんか？ 祈り方を教えていただけませんか？ イエスの御名において、アーメン。アーメン。今夜はご機嫌いかがですか？（会衆：いいです！）よるしい。今夜来てくれて本当に嬉しいです。共に祈る時間の中、主が私たちに何をご用意されているのか楽しみです。でもその前に、明後日の木曜日の夜のことをお知らせしておきます。スティーブ・サントス牧師が来てくださいます。開始時間は午後7時からなので留意ください。通常は（7時から）賛美を始め、7時30分頃から聖書の学びを始めますが、7時丁度から開始し、8時30分まで対談します。その前に賛美を始めますので、だいたい6時、、オンラインでライブするよね？ OK。こんばんは。ようこそオンラインの方。ごめんなさい。無視していたわけじゃないよ。オンラインでライブ配信を7時からするので、留意ください。全てをライブ配信します。ええ、間違いありません。スティーブが（何か）言わない限りはね。検閲に敏感な内容について話すかどうか、考えようとしていまして、、そうは思わないね。だから、ユーチューブとフェイスブックですべてを公開します。そうでない場合は、理由はお分かりですね。事前にお知らせするようにします。ですから、木曜の夜7時、スティーブとキムが来てくれるのを楽しみにしています。9月にしたことのパート2をします。すごい。そんな前ですか？ で、具体的に話すことがいくつかあって、スティーブ牧師が非常に興味深い動画をまとめてくれたので共有します。約10分の動画で、、もっと短い？ 8分。やっぱりね、マイク、なんて正確なんだ。どうもありがとう。失礼。8分の動画で、非常によく、非常に物語っています。木曜日の夜にお見せします。それでは！ 始めましょう。「マタイの福音書6章」5節から8節までを見てほしいと思います。でも、皆さんの注目を集める告白があります。ええ、注目をね。正直に告白すると、この箇所は、長年私が見逃していた箇所のひとつで、その理由は、多くの人同様、イエスが偽善者たちを具体的に指摘しておられる事実から、私個人には当てはまらないものとして扱っていたからです。私は偽善者ではありません。あなたは偽善者かもしれないかもしれませんが、私は違います。だから、こんなことは私には当てはまらない。これは私向けではない。イエスが仰っているのは、明らかに偽善者への叱責だから。まあ、そう長くは避けられませんでした。あなたの時間を節約するのに、お知らせしていますけど、それをしないでください。うまく行きませんから。これはあなたにも当てはまります。偽善者よ。では、もうこれ以上、それを見逃せません。そして悲しいことに、この一節を見逃すことで、私はこの一節にある豊かな祝福を自分自身から奪ってしまっていました。私たちは、神の御言葉のこの小さな部分を取りあげます。神は、神だけがお出来になられる通り、祈りに関するイエスからのこの特定の教えの重要性へと私の目を開いてくださったからです。5節から8節だけを見ていきますが、イエスは9節で、「主の祈り」と愛称するものを教えておられます。これは実際には主の祈りではありません。主の祈りは、実は「ヨハネの福音書17章」で、「マタイの福音書6章」ではありません。「天にいます私たちの父よ。…」それは、イエスが尋ねた人たちに教えたことで、私はいつも興味深いと思っていたのは、弟子たちがイエスに、祈り方を教えてほしいということ自体です。私だったらそうは言いません。私だったら、イエスに、祈り方ではなく、説教の仕方を尋ねます。しかし、彼らは説教の仕方を教えてくださいとは言わず、祈り方を教えてほしいと尋ねました。こうして私たちは、「主の祈り」と呼ぶものがあるのです。実は「主の祈り」ではなく、私たちの祈りです。主が私たちに祈りを教えられた祈りです。なぜそれを指摘したのか？ イエスが祈り方を教えておられるその部分は、（今夜は）見ていけないからです。その理由は、5節から8節までは、非常に意味深ですけど、9節の前にあるからです。実際、私はこうも言いたいの、（5節から8節までは）9節から教えられていることよりも重要です。そう私たちは皆、「主の祈り」を暗唱することができますが、そこに至るまで、その前に何があったかを私たちは知っていますか？ さらに言えば、イエスがこう祈りなさいと仰る前に話されたことが、どれほど重要か。ですから今から見ていくのは、私たちの祈りの生活に関する5節から8節は、私たちの人生全体を変えるような豊かさが溢れ出す箇所です。それが大きく大胆な発言なのは、分かっています。つまり、人生が変わります。わかりました。しかし、ぐるっと元に戻って、今夜私たちの前にあるこの箇所が、人生を変える可能性を秘めているのはどういうことなのか、答えたいと思います。それがあなたの人生を変えます。それはあなたの祈りの生活を変え、ひいてはあなたの人生を変えます。

では、皆さん、どうやって？と尋ねるかもしれません。どうやってそんなに人生が変わるの？ 私はこう答

えます。イエスはこれまでになく驚異的に、素晴らしく、しかし意図的で、力強く、そして付け加えるなら大胆に、どのように祈ればよいかを教えているのに対して『どのように祈ってはいけないか』を教えておられます。何かをする方法を学ぶ最良の方法は、まず何をしてはいけないかを学ぶことだと思いませんか？

「このやり方はしてはいけない。」という感じで、そうすることで、自分がすべき方法を学ぶでしょう。まず、してはいけない方法を学ぶことで。それが、イエスがここでなさっておられることです。それが初っ端から分かります。私たちがしてはいけないことが、5節から、許して下さると思いますが、4つの単語しかありません。いいですか？ 今夜は長い夜になりますよ。いやいや、そうなりません。たぶん。イエスが教えておられます。5節、

— マタイ 6 : 5 —

また、祈るとき・・・

(ここで止めます。) 注目ください。イエスはこうは仰いません。「もし、たまたま祈ることがあったら。」あなたがたがまれに、万が一祈るなら、ではなく、「祈るその時」です。前提条件は、あなた方は祈りなさい。もしも祈るなら、ではなく、「祈るその時」です。「祈るとき」これは、わたしが祈ることがあなたがたが祈ることが前提です。ですから今、イエスは、「祈る時は」の宣言とその前提をもとに話を進められます。

・・・偽善者たちのようであってはいけません。・・・ そう、ここが私がページをめくり、次に進んだ箇所です。全く重要視しなかったのです。「これは私のためではない。私は偽善者ではないから。」と。でもちょっと待って。偽善者とは何か知っていますか？ 役者で、舞台役者で、これはギリシャ語の“ヒポクリテ”で、仮面をつけ、外見は笑っているように見えますが、その下のしかめっ面を隠しています。本当の自分を象徴しない演技をすることでした。すべては演技で、ショーでした。ですから、イエスが彼らを偽善者と仰るのは、彼らを役者と呼んでおられるのです。彼らは表向きはこのように祈っている。あなたがたは、偽善者たちのように祈ってはいけません。じゃあ、この偽善者たちはどんな風に祈るのか？ イエスがそれに答えてくださいます。

・・・彼らは人々に見えるように、会堂や大通りの角に立って祈るのが好きだからです。まことに、あなたがたに言います。

彼らはすでに自分の報いを受けているのです。一緒に想像してみてください。これらの役者がいて、すべてショーです。彼らが祈り、こういうやり方を好む唯一の理由は、人々の目に触れる場所で祈るためです。「わお～何という祈りの人なの～。」会堂に立って？ もうすでに、気が散って仕方がない状況です。大通りの角に立って？ ここにある共通項は何か？ 誰に対しても目立つ場所。ここで説明のために、礼拝堂が満席だとしましょう。あなたが、その辺りの中央に座っていて、突然、どこからともなく誰かが立ち上がり、両手を上げて、賛美し、祈り始める。あなたにわかるように、おそらく、“祈りの言葉”で。それって、全部ショーです。役者です。彼らは祈りの人であると認識される人として見られたいのです。自分たちが注目されることで、人々が自分たちのことをこう言ってくれるのを望みます。「すごい、なんという霊的巨人なの。なんという人なの。見て、彼は立ち上がっていて、みんな座っている。彼はずっと霊的にちがいないよ。」そういう人は、大通りの角に立って当時のその時代の文化を理解すると、街角で看板を掲げるような人です。あなたはそこに注目します。彼らが目立っているのが分かりますよね？ ですから、彼らは祈っていて、大通りの角に立って、最も交通量の多い場所に。そして時間を計る。これは興味深いのが、教会歴史家や聖書注解者によれば、彼らは実際に、いわばラッシュアワーの交通渋滞の時間帯を狙っていたそうです。彼らは、その時間帯にその地域に最も多くの人が集まるタイミングを計っていた。そしてその時、彼らはショーをする。祈る。「うわお～わお～」私はふさわしくない。私はふさわしくない。「あなたは本当に祈りの人ですね。あなたは大変霊的ですね。」彼らはそれが大好きです。イエスが仰っておられることは、彼らは楽しんでいけばいいです。なぜなら彼らがそれから受ける報酬は、彼らの姿を目にした人々の賞賛と拍手、そして注目を集めることです。なぜならその報酬は、人々が自分を見ることで、自分のプライドを養うからです。それが彼らが手にするすべてです。待って。私は彼らが祈っていると思いました。彼らは祈りの答えを得ようとしているの？ 冗談でしょ。まるで神が答えられるとでも？ 実際、彼らは神に祈ってすらいません。彼らは人に見せるために、人前で祈っている。そのことについては、もう少し後で話します。6節に進みましょう。

私たちは前進していますよ。

一 マタイ 6：6 一

(でも) **あなたが祈るときは、・・・**

(この対比に注目ください。) あのようににはしてはいけません。あなたがたは、このようにしなさい。ここに再度登場するのは、「あなたが祈るときは、」

・・・家の奥の自分の部屋に入りなさい。・・・

これは興味深い言葉です。この言葉には、秘密の場所に宝物を保管している倉庫という意味が含まれているからです。事実、イエスはこのことを「秘密の場所/隠れたところ」と呼んでおられます。なぜ隠れたところなのか？ 宝物があるから、誰にも知られたくないでしょう。あなたは、この秘密の部屋に宝物を隠している。あなたの宝物のすべてを。イエスが仰っているのは、「代わりに、そこに行きなさい。」

・・・そして戸を閉めて、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。・・・

訳すと、御父は、街角や、大通りにはおられません。会堂であなたがショーや演技をしているとき、神はあなたの隣に立っているわけでも、後ろに座っているわけでもありません。いいえ、神はどこにおられるのか？ 神は宝物庫におられます。すべての宝物がある部屋に。なんて適切なのでしょうか。私たちは祈りというなんという宝物があるのでしょうか。御父はそこにおられます。あと2、3週間もすれば、それがわかるでしょう。実は、御心なら、エゼキエル書を学び終える14日、

「主はそこにおられる。」(エゼキエル 48：35)

主はどこにおられるのか？ 主がおられるところは、隠れたところ。

・・・そうすれば、隠れたところで見えおられるあなたの父が、あなたに報いてくださいます。

あなたはこのことをちゃんと理解できますか？ これこそ、そもそも彼らがしていたことそのもので、、うまく伝わっていませんね。もう一度します。外に向かって祈るという、誰もが目にするようなショーをして彼らは何がしたかったのか？ 彼らは人を喜ばせることで人から報酬を得ようとした。で、イエスは仰います。いいえ、隠れて祈れば、公然と報われます。そう、彼らは、公然と祈り、彼らが公然と祈るから、望んでいた報いは得られなかった。その説明の方がましでしょ。今のうちに止めた方がいいね。では、次の7節で方向が変わります。またしても出てきます。

一 マタイ 6：7 一

また、祈るとき、異邦人のように、同じことばをただ繰り返してはいけません。・・・

で、これは原文で、役に立つのが、「無駄話」です。延々としゃべり続けること。私は決してそんなことしません。でもあなたは延々と話し続け、それが彼らのしていたこと。彼らは多くの単語を使い、繰り返し、延々と反復し、さらには無意味に口にしていた。それは儀式で、形式で、なんとも無意味で、丸暗記。ただの台本。悪いのですが、これがカトリック信仰です。でもそれが暗唱で、あなたは唱えている。それで私はいつも苦勞してきたのは、人々が祈りを本にまとめる時祈りの本、こういう祈りを祈ること、イエスは仰いました。「それをしてはいけません。」あなたがしていることは同じことの繰り返しで、ただ繰り返しているだけ。そう、繰り返し。お付き合いくださいね。あなたは何度も何度も何度も同じことを言っている。今の私のように。ただ、何度も何度も何かを言っているだけ。繰り返して言いますが、何度も何度も何度も。分かったらお知らせください。そうすれば私は止めるので。それが彼らのしていたことです。そして、これがイエスの仰る異教徒です。偽善者と異教徒がいるわけです。彼らは、かなりいい仲間だと思います。でも、異教徒がするように、祈ってはいけません。彼らがそうする理由を、イエスが仰います。

・・・彼らは、ことば数が多いことで聞かれると思っているのです。言い換えれば、その繰り返しの祈りは、、因みに、単なる喋り言葉で、言葉を繰り返すだけでなく、雄弁な言葉なのです。その語彙の中から、あなたが決して使わないような言葉を引っ張り出していますけど、事実、こんなことを考えていまし

た。私たちは神に祈るようには人に話しかけません。ちょっと例を挙げてみてもいいかな？ マック牧師と、レイトゥ牧師を使って、マック牧師と、レイトゥ牧師に話して言います。「レイトゥ牧師ありがとう。レイトゥ牧師、そうレイトゥ牧師、ええ、レイトゥ牧師...」でも私たち祈る時するでしょ？「主よ、ありがとうございます。主よ、ええ、主よ、どうか主よ、、、」何？ 主がお名前を忘れたの？ 主が、称号を忘れたの？ 主がどういう方を忘れたから、思い出させ続けなければならないの？ 伝え続けるの？ ここで異教徒に厳しくなる前に言っておくと、異教徒、偽善者よ！ 私たちがこれをしますよ。 どうすればいいの？ そう、私たちは祈り、神に近況報告し、知らせたりします。今の状況を、確実に神がご理解なさるように。神が仰るのは、「そんな必要ありません。言う必要ありません。」「ええ、でも私はお知らせする必要がある。」「私はこれを方向を指示する祈りと呼びます。私たちは祈り、そしてその祈りにどう答えて下さるかを神に指示する。「主よ、何が起こったかご存知ですか？ 何が起こったかご覧になりましたか？」まるで主がこう仰るかのように、「いや、知らなかった。いつ？」それなら、どれほど当惑するのでしょうか。あなたは神を賛美し、「主よ、火曜日になさったことに感謝します。」「え？いつのこと？ わたしが何をした？」ひっくり返すと、「主よ、火曜日に何が起こったか見ましたか？」「いいえ。何があったの？ どうして？ どうしてそんなことが？ わたしはどこにいたのか？ わからない。」「あなたは全知全能では？」「何があったの？ わたしにはわからない。」いいえ、主はご存知です。主は、全てを知っておられます。主がすでにご存知の詳細をすべて話して聞かせる必要はありません。祈りの時間を大幅に節約できます。祈りはおしゃれ（ファンシー・ナンシー）である必要はありません。あなたの名前がナンシーなら、あなたを愛していますよ。韻を踏んでしまって本当にごめんなさい。それだけですからね、ナンシー。ファンシー・ナンシー(米国のテレビアニメ)でも思い出すのは、面白い名言。あるご夫婦がいて、実際、二つを掛け合わせたような感じで、まず、奥さんが家に帰ってきて言います。「あなた、祈らないといけないの。」それに対して夫の返答は、「そんなに悪いのか？」祈りは最後の手段だという意味です。「私たちは祈らなければならない。」最初の手段なのに、最後の手段だと。それで彼らは祈ります。「そんなに悪いのか？」で。それで奥さんが祈り始める。奥さんは夫よりも長く主とともに歩んでいて、より霊的で成熟している。そういうことはよくあります。そこで彼女はこの祈りを始めます。「お～天と地と海とその全ての創造主なる神よ～その中の全てを創られた全能の神よ～～～」彼女は延々とずうっと続けます。すると夫の方は、「？？分かった。」今度は彼が祈る番です。奥さんのその祈りの後、夫が祈ります。「神よ、私には分かりません。彼女が今何を言ったのかさっぱりわかりませんが、ちょっと聞いてもいいですか？」夫はすぐ主旨へはりました。その要点はわかりますよね？ 神は何とおっしゃるのか？「よし、そうこなきや。さあ、それが祈りというものだ。やっただね。”ああ尊い、聖なる全能の神、、、”やれやれ、やっただ。さあわたしは、その祈りに答えよう。良い祈りだから。」

つまり、あなたはすべての正しい言葉を使って、あなたは正しいことばかり言っている。で、あなたの夫は、そう、いやいや彼はわたしを神と呼び、わたしがそこにいるかのように話しかける。そうだよ。祈りとはそういうものだから。そう、ただ神に話しかけることだから。」祈りの中で神に、独白ではなく、対話をしているのだと理解した方がいいと思います。私は神の姿を思い浮かべます。ユーモアをお許しください。しかし、私たちは、ガタガタ、べらべら延々と祈ります。「主よ、お願いします。主よ、主よ。主よ、主よ、主よ、主よ、、、。」すると主なる神は、「えっ、いつ、えっ、いつ.....あなたが尋ねているから、わたしは答えようとしていて、話してもいいですか？ わたしは一言も話すことができません。」想像してみてください。誰かと会話をしていて、相手に話をさせない。あなたはただ、延々としゃべり続けているだけ。自分自身に繰り返している。私がいつもしているようにね。私は説教をするとき、自分自身に繰り返す。妻は、『同じことを繰り返すのはやめて』と言います。私は言いました。「繰り返していないよ。」私は言いました。「繰り返していないよ。」私は同じことを繰り返さないです。私、同じことを繰り返していますか？ 私は同じことを繰り返しています。(繰り返しているジョーク) そうそう、あなたは何度も同じことを言っている。ことはしないでください。決してこうは考えないでください。神に語りかけ神に語っていただく祈りよりも、雄弁に延々と繰り返す祈りに神が答えられるとは。神は御言葉を通してどのように語りかけておられますか？ だから、最高の祈りとは、御言葉を祈りながら祈るものだったりします。あなたは聖書を通して祈り、神は聖書を通して答えてくださるからです。神が私たちに語りかけてくださる一番の方法は、御言葉を通してです。実際、これは(信仰の)テーブルの4本の脚です。ここまでやるつもりはありませんでしたが、遅すぎますね。知るための4つの方法は、まず第一に、神の御言葉です。

その2、神の平安。どれも単独では成立しません。平安を感じるかどうかだけで、人生を決めてはいけません

ん。神の御言葉と相容れないなら、それは神の平安ではありません。そして3つ目は神の摂理です。それは状況の答えで、神は、あなたをこの方向に導き始め歩みを振り付けられているのです。こちらの扉を開け、そちらの扉を閉める。摂理です。神の摂理。ですから、神の御言葉、神の平安、神の摂理があって、

そして最後の4番目、これがテーブルを支えます。4本脚ですから。そして4つ目は、神からの確信。これは、キリストにある兄弟姉妹と話をする際に、さまざまな形でもたらされます。彼らが何かを言うと、あなたは、「どうしてわかったの？ 誰かから電話があった？」なぜなら、それは非常にピッタリで、彼らが引用する聖句、彼らが言う何かは、「あなたが本当に強烈に、主が私の心にあなたを置かれたのです。それで私はあなたの何々に祈っていました。」あなたはぶっ飛びます。それは神が彼らの心にあなたを置いたからです。そして彼らはあなたのところにやってきて、それをあなたと分かち合う。そしてそれは、あなたが神に求めていたことをすべて裏付けている。そのことを神に祈っていた。ですから、神の御言葉。神の平安。神の摂理。神からの確信。神は、多くの言葉や雄弁な表現力を持っている者をひいきにされません。御父と私達の関係なのです。つまり、あなたの子供があなたのところへ、彼らの父親のところへきてこう言うと、どうします？「天にいます私たちの父よ〜御名が聖なるものとされますように。」そして、彼らが私にそう言ったら、「一体どうしたんだ？ 何が欲しいんだ？」まず第一に言いますよね。「何が欲しいんだ？ 早く言いなさい。何なの？ 私は君の父親だ。私のところへ来て、話をしなさい。どうした？ 何がしたいんだ？ いや、私が与えないとでも？ 私たちが地上の親で、子供たちに良い贈り物をする方法を知っていれば、パンの代わりに石を与えるようなことはしません。(マタイ 7：9-11 参照)

パンが欲しいと言われれば、パンを与えます。私たちは良い贈り物をする方法を知っています。では天のお父様はどれほどでしょうか。私達は、こんな風に入っていなくてもいいのです。”神に近づくアプローチが要る。”というアプローチで。私たちは、いつでも、どこでも、どんなことでも、大胆に、自信を持ってこの恵みの御座に近づくことができます。(ヘブル4：16)

神のところへ持って行って尋ねる。形式でする必要はありません。実際、それは不快でしょう。実際、気分を害するだろうと私は思います。もし子供たちがそんなことをしたら、一生活徒たちを外出禁止にします。彼らはしません。私のことをパパと呼ぶから。私たちは神を、アバ・パパ・お父ちゃんと呼びます。それは私たちが天の御父と持つ関係です。私たちは今話しているように神と話すことができます。異教徒たちのように、堅苦しく、大きな言葉や多くの言葉を使う必要はなく、そうすれば神が聞いてくださるなどと考える必要はありません。だから、イエスは最後に憐れみをもって仰いました。

一 マタイ 6：8 一

彼らと同じようにしてはいけません。・・・

その理由はこれです。私はこれが大のお気に入りです。

・・・あなた方の父は、あなた方が求める前から、あなた方に必要なものを知っておられるからです。

主はすでに、あなたに必要なことをご存知です。またこんな感じです。ここにユーモアを見ることをお許しください。あなたは神のもとに来ます。あなたが憐れみを必要とする時に、自信を持って神の恵みの座に近づき、(ヘブル4：16 参照)

そして、主はあなたにそれを与えてくださいます。そしてヤコブは、主はためらわずお与えになる(ヤコブ1：5 参照)と言っていて、パウロはローマ人への手紙の中で次のように述べます。私たちすべてのために、ご自分の御子さえも惜しむことなく死に渡された神が、どうして、御子とともにすべてのものを、私達に恵んでくださらないことがあるのでしょうか。(ローマ8：32 参照)

すべての良い贈り物、またすべての完全な賜物は、上からのものであり、光を造られた父から下って来るのです... (ヤコブ1：17 参照)

... 父には、移り変わりや天体の運行によって生じる影のようなものはありません。

そうヤコブは言います。そこで、私たちはその必要性と共にやってきました。あなた方にないのは、あなた方が尋ねなかったからです。ですから私は尋ねようとし、ルカの福音書には、イエスは、主はあなたにお答

えくださるかもしれないと仰っています。でも、尋ねていないのにわかりますか？　ところで、これは、私たちが速やかに手を打たなくてはならない誤用を解決します。というのも、人々はあなたに近づき、こう言うからです。「それなら、なぜわざわざ祈るのですか？　どうせ神は、神がなさることをなさるだけなんだから。」いいえ、神は、あなたが神に尋ねることによって、そうされるかもしれないのです。ちなみに、神は決して驚いたり、不意打ちを食らったりはなさいません。そうならなおさら狼狽することになります。想像できますか？「天のお父様、、、」「なんだ！」「えっ、今は都合が悪いんですか？　すみません、私は...もし私が...」そして今、あなたは羊のようになっています。あなたは自分が頼もうとしていることを、神に頼めません。なぜなら、ご都合が悪そうで、私にはきっとこれが手に入らないだろうから、聞くつもりはありません。どうしてわかるんですか？　いいえ、あなたは何を持ち込んでもいいし、神がすでにご存じであることを知るべきです。そこで、私がここに見るユーモアです。私たちは祈りによって神に近づきます。私たちは皆、「神様、主よ、お願いします～」という感じで、そして、主がいらっしゃって、「こんにちは、J.D. 待っていましたよ。あなたがこれを必要としていることを知る前から、わたしはあなたがこれを必要とすることは

知っていました。」どうです、これ。「実際、わたしは、その必要なものをあなたから奪われることを許しました。というのも、しばらくあなたから連絡がなかったからです。あなたはまるであの大学生のようです。電話するのはお金が必要なときだけ。あなたには必要なものがあります。あなたがわたしを呼び求めるのは、何か必要なものがあるときだけです。だからわかっていました。もし、あなたが連絡してくるのが何か必要な時だけなら、さあ、必要なものをどうぞ。するとすぐあなたから連絡がある。待っていましたよ。」
「そうです、主よ、ああ、」「わかっています。あなたの必要なものはわかっています。あなたがわたしのところに来るのは、何かが必要なときだけかもしれません。今、あなたには必要なものがあり、わたしはその必要なものを知っています。事実、わたしは、あなたがこれを必要としわたしのところに来て、わたしがあなたから話を聞けるように、こうしたのです。」それって変？　おかしい？　あなたにとって、神はあなたの声を聞きたいのだと知るのは、妙なことですか？　あなたが大きな喜びをもたらすことを。私達は言います。あなたの声を聴けてよかった、と。うちの子供たちが小さかった頃、私はよく彼らに声を出させたものです。おじいちゃん、おばあちゃん、あなたたちが一番ひどいです。しかし、それはまた別の話です。私はあなた達に対して本当にキツく当りました。この前もですけど、でも、私祖母じゃないし。ああ、ただちょっと待って、主がお告げになられ、そして私はおじいちゃんとなるから。そうなれば、私が祖母を見る目もガラッと変わります。とにかく、何でしたっけ、私達はただ、「とても愛らしくて、みんなすごくかわいい～」なので彼らの声を聞きたいんです。聞きたい。私は彼らを笑わせるためなら何でもするつもりでした。内側から湧き出る、真の腹の底からでる笑いです。彼らの笑いを聞くのが大好きだから、ただ笑わせるんです。何でもいい、ただ騒いで、音を立てます。あなたの声が聞きたいだけなのです。それは私への祝福です。私はこの世の墮落した父親です。ならば、天の御父はどれほどでしょうか？　神はあなたからの連絡がたぶんお好きだということは、驚きですか？　あなたの声を聞くのが好きなことが？　祈りというものが、どれほどかけがえのないものなののでしょうか。ヨハネの黙示録で私達にこう語られているのは、神は、聖徒の祈りを御座の前で芳しい香として備えておられること。(ヨハネの黙示録5：8参照)

そして、こんな感じで、神にとって香り高い祈りだけでなく、まるで天国の静寂もあるかのようです。私たちが祈るとき、ちょうどこんな風に、「しーっ、静かに。JD が祈ってますよ。」そして、私たちに最大の注意を払ってくださいます。そして、私たちが神に叫び求める時、神は心に留めてくださいます。神は私たちの声を聞き、私たちのためにその力ある御手を動かし、私たちの叫びの声に耳を傾けてくださるのです。神は私たちが必要とするものを熟知しておられます。神は、私たちが必要とするものすべてを知っておられます。私たちがそれを必要とするなら、神の御手がそれを与えてくださると約束され、決してその約束に背くことはありません。あの古き良き賛美歌をつかうと、『あなたに必要ななら、神はそれを与えてくださる。』神はあなたの必要なものをすべて備えてくださり、あなたが必要としているものをご存知です。では、この話をまとめられるかどうか、ちょっと考えてみます。慎重にそう言いつつ、2、3の考えです。その最初は、このことを一緒によく考えてほしいのですが、私は神に祈って祝福されるから祈るのか、人が称赞するから祈るのか。そして、もうひとつ、その線上にあるんですが、このあと、ところで、私が終わったら、私は終えますけど、マック牧師が登壇して、教会全体で行う祈りのオープニングを務めます。終わりにレイトウ牧師が登壇し、祈りを閉めます。だから、これから祈りの時をもつのですが、この教えの後は、皆さんが祈りたくなくなるんじゃないかと思って。－（会衆：笑）－

このマタイの福音書6章5節から8節までの教えで、私が成し遂げたいと思っていたことと正反対のことを成し遂げることになりそうです。だから、私がこの話をするとき、そしてこれから具体的に述べますが、祈るときはどうか自意識過剰にならないでくださいね。OK? 私自身のことを話しているのであって、誰のことも見ませんから。いいですか。私たちが祈るとき、私たちは、神への祈りとして彼ら(人々)に話しかけています。主よ、私たちは驕りが危険であることを知っています。神はこんな感じで、「本当ですか、ただ彼らに話しかければ? あなたはわたしに祈ってませんから。あなたは、わたしに祈るという名目で、わたしを通して彼らに話しかけています。」でも、あなたは本当に、結婚において、たぶん結婚という文脈から始めるべきだったかもしれないけど、で、結婚は、夫と妻、おわかりですよね? 結婚当初、私はとても嫌な奴でした。私の妻は天国にすばらしい宝を持っています。で、一緒に祈ったとき、すみません、私のことを違った目で見ないでほしいです。これは30年以上前のことだと知ってほしいです。おそらく35、36、37年も前のことです。それならましですか? 皆さんまだ私が何を言うか聞いてませんよ。それで私たちは祈りました。そして私はこんな風に祈ったのです。非常に気高く、自慢げで、尊大で、誇らしげに。「主よ、私はただ、あなたが私の妻を導き、妻が恵みのうちに成長するよう祈ります。」へえ、どうやって? これは本当にうまくいっていますね。そして、今度は彼女が祈る番です。あいたたた。彼女はこんな風に、「神様...、うーん、」いずれにせよ、彼女が何を祈ったかは言うつもりはないですけど、一体誰の祈りに神が答えられたと思いますか。それだけにしておきます。さあ私はここで、神よ! と祈り、お判りでしょうが、特に夫婦間に対立がある場合ですけど、オーケー、言い争いです。ある牧師が言いました。私たちはそう呼ばず、それを「激しい交流」と呼んでいます、と。で、あなた達は結構やりあっていて、そこであなたが祈るとき、その祈りは次のようなものです。「神様、彼女が間違っていて、私が正しいことを彼女に示してください。彼女は悔い改め、私に許しを請わなくてははいけません。」すると神は、「ああ、わかっています。わたしもそう思っていました。」違います。それとも何? もう一歩先にいきます。よろしい、この際、失うものはありません。あなたは無視の扱いを受ける。この話はしましたね? 夫たち、妻たち、あなたたちは日々つらぬきます。私は何も知りません。私には完璧な結婚生活がありますから。あなた達は幾日もお互いに話かけない。私はあなたと話しませんよ。私達は、彼らへの仕返しだと思っています。違います。自分自身への仕打ちです。そして、私たちは感情的に互いから離れます。沈黙の仕打ちがあり、そしてまた、悲しいことにそれが何日も続くこともあります。夫婦としてではない、個々の祈りはもっとこのようなもので、「主よ、彼女が悔い改めて、私のところに来て許しを請うように、彼女の間違いを彼女に指し示してください。」さて、これはすべてあくまでも仮定の話です。私はこう祈っていて、彼女が何を祈っているかわかりますね。「神よ、彼が間違っていることを教えてやってください。」そして、神はこうおっしゃっています。「あら、あら、あらららら... まったくあなた達は何をやってるんですか。」OK。ちょっと脱線しすぎましたが、要点はわかってもらえたと思います。誰かに言いたいことを、神に祈らないでください。なぜなら、彼らはあなたの邪魔をしないからです。なんて失礼で、もしそうなったら、彼らの印象はどれほど悪くなりますか? あなたはこう祈っていて、「神よ、ご存じですね、プライドばかり高い人達があります。」そして、「僕のこと言ってる? ちょっと、僕に言ってるの? だったら言ってよ。」ダメ、それはやめてください。なので、今夜の祈り会の残りの時間は沈黙の祈りを捧げます。ただ神と話をすれば良いのです。あなたは人に向かって話しているのではなく、他人の気を引くのでもありません。あなたは人を喜ばせたいのですか? それとも神を喜ばせますか? ではもう一歩だけ進めて、最後に近づきたいです。このことをもう一度よく考え、私と一緒にじっくり考えてほしいのですが、私は、祈って外面的に神から報われるか、祈って内面的に人間からしか報われないかのどちらだろうかと。説明させてください。これらの偽善者たちは、人に見られるために祈っていました。そしてそれが彼らが手にする唯一の報いでした。彼らは天国の報酬を得るつもりはありませんでした。彼らは、注目され、敬虔であると認められた満足感からくる、内面に向かう地上の報酬を選びました。それが唯一の報酬で、それは内側へとしか向かいません。しかし、イエスはそれとは対照的に仰いました。

「わたしは公に、外にむけて、あなたに報いるつもりです。」つまり、どちらか一方しかない提案です。私は、神が外に向かって報いてくださるよう祈るのか、あるいは、人が私に注目するだけが報酬となるようなかたちで祈るのか。そして、それは内面的なもの。2つ目の考えは、私たちが尋ねる前から御父は私達に必要なものをご存知だと知り、多くの言葉で祈らないことに特定するものなのですが、ここで、私の妻のための祈りを個人的に紹介したいので、お付き合い願います。私の妻は、ご存じの通り、彼女は乳がんと闘っています。繰り返しますが、この一節が私の心を開いてくれたことを認めざるを得ません。私はこんな風にできていますから。妻のために祈るとき、このように、私は診断結果を神に祈ったり、医師が言っていたこ

とや、すべての詳細を神に伝えていました。さも神が決断するためには、その情報が必要であるかのよう
に。そして、私に何が必要なのか、まるで神が知らないかのように、ただ祈る自分に気づいたのです。「神
よ、私には妻への癒しが必要です。彼女の体から癌をすべて取り除いてほしいのです。神よ。」そして、この
一節は、私がお祈りの時間を無駄にする必要さえなかったことを思い出させてくれました。というのも、私が祈
りの中で神にそう願ったとき、神はすでに私に何が必要かをご存知だったからです。本当にすべてがシンプ
ルになりました。もしあなたが、今夜私が言うことの他のどれも聞かなかったとしても、これが教訓だと思
います。祈りを複雑にしないでください。祈りはシンプルです。妻には、私にはややこしいことをする才能
があると言われていて、私は、自分が御言葉に立つ敬虔な男であることを彼女に伝えました。それは聖書に
はない賜物です。あまりうまくはいかなかったですね。それは賜物ではありません。彼女は言いました。「ど
うでもいいけど、あなたにはまだことをこじらせる才能があるわ。こんな単純なことをこれほど複雑にする
ことができるのって、あなたの賜物よ。手をつけるだけでいいの。あなたが始めると、あなたの手にかかる
と単純なことがいつの間にか複雑になっているの。それは賜物よ。それが賜物だってわかってね。」聖書には
ありませんが、私には複雑にする賜物があります。そうしている自分に気づき、祈りの単純さを思い出す必
要がありました。ただ祈りの単純さです。神はすでにすべてをご存知です。その真実は、主の御前に持って
いく必要とされる前から、すでに主は知っておられました。ですから、主はすでに私の先を行かれていま
した。ですから、私は、、、それが人生を変えました。それは私の祈りの生活を変え、私の人生を変えました。
私はただ、神はご存知であると知りながら、大変シンプルに祈り始めました。言葉は多くありません。とこ
ろで、それは他の賜物です。私だってできます。最善を尽くして。私はそうもなれるんですよ。ファンシ
ー・ナンシーだからね。いくつか使えます。けっこう幅広い語彙をもってるんですよ。私は持っています。
それが私がしていることです。私は兄弟姉妹にこう告白しています。私は自分のすべてでこれに取り組ん
でいたのに、神はこのように、「何をしていますか?」「おお、神よ、ご存知、天と地の創造主であられ
る、、、」「止めなさい! 話だけしましょう。わたしとあなたで話だけしましょう。あなたが何を必要とし
ているか知っている。あなたがここに理由も知っている。あなたが祈る理由はわかっている。何が必要か
はわかっています。」私の祈りの生活は、、、前にも言ったと思いますが、それはいつも、「got to/義務」では
なく、「get to/特権」でした。しかし、今は私は夜、寝ます。朝起きて祈ることができること知りながら。ほと
んどこんな感じです。「OK。私は寝るけど、何かわかる? 明日この件に関して、すぐに祈れる。」大変落ち着
きます。非常にシンプルで、大変自由です。ふさわしくない祈りから祈りの煩わしさや重荷を取り除きま
す。そう、敵は私たちに祈りを面倒なこと、義務だと思わせるのが本当にうまいからです。ああ、もっと祈
る必要がある。「大丈夫だ。気にしないで。」再度、想像してみてください。子供たちがあなたのところに来
てこう言います。「父さん、父さんともっと時間を過ごす必要があるんだ。」「大丈夫だ。心配するな。私は
そんなの望んでいない。」おお、もっと一緒にいなければならないって、、、「違います。もっとわたしと一
緒に時を過ごしたいと思って欲しいのです。楽しみなことであってほしいのです。嫌がるのではなく。例え
ば、あなたが時間を費やすこと?」「承知いたしました。神よ、私はあなたに、、、」私たちは時間を計り、早
く終わらせたら、その日一日をむだなく過ごせる。頼みますよ。正直になりましょう。私たちはそうしま
す。あなたに告白しています。私はそうします。私はそうする傾向があるし、そうしました。主は私を砕か
れ、落ち着かされ、全てを単純化され、必要性を既にご存じであられることを思い出させてくださいまし
た。「今、あなたは必要な時にわたしのもとに来て、わたしが言ったように、わたしはあなたの祈りを聞
き、それに答えます。」称赞報告を聞く準備はできていますか? 神は腫瘍を著しく縮小させ、奇跡的に広が
りを止めてくださっています。それは神です。— (拍手喝采) — 主を褒め称えます。ですね? さあ、こ
の質問に答えさせてください。何に起因すると考えられますか? 治療ですか? (横に頭を振る)一言で言え
ば、祈りです。私の牧師の立場が理由ではありません。ご存知、私にはコネがあるからです。非常に高い地
位の人たちと。それは私の役割でも、熟達した祈りでも、雄弁な祈りでもありませんでした。いいえ、ただ
祈りです。多くの言葉による祈りではなく、世界中の多くの人々からの祈りです。神は祈りに答えられま
す。神は私たちの祈りに答えておられ、神は私たちの必要をご存知です。それは祈りの長さゆえではありま
せん。それは祈りの強さゆえです。留意ください。説教には適用されません。ヤコブはこう言います。5章
16節、

— ヤコブ 5 : 16 —

正しい人の祈りは、(祈りの強さです。) 働くとき大きな力があります。

多くの言葉による長さではありません。違います、祈りの強さです。最も強く、最も力強い祈りは、言葉がない祈りであることがあります。そのことについては話しました。ある人は「涙の祈り」と言いました。あなたができる全てはただ泣くこと。主に向かってただ泣き叫ぶこと。主はあなたの叫びの声に耳を傾けられます。時にそれさえできず、涙腺が枯れ果て、泣いているのに、涙さえない。うなって呻き声だけです。聖霊は、私たちが言葉にできないうめき声を受け止めてくださり、私たちに代わって執り成してくださいます。決して忘れないでください。イエスが御父の右の座におられ、私たちのために祈っておられることを。それをご存知でしたか？ 思い出す必要がありましたか？ 私の言葉にできないうめき声と共に、イエスが私のために祈られ、聖霊が私のためにとりなされ、私はかなり覆われています。私は大丈夫です。私は、神がご存じだと知っているから。私が、神が知っておられることを知り、神が愛される通り愛されるのを知っているなら、私が自分の祈りに答えるのとまさに同じように神は私の祈りに答えて下さいます。

「おお、神よ、わたしの願いではなく、あなたのみこころがなりますように。」(ルカ 22:42 参照)

ですから、私の祈りの生活は、つまり、活力を取り戻し、今では大変個人的です。主がおられる秘密の場所、祈りの大切な場所で。私が祈るとき、つまり、主と私は大変楽しんでます。大変楽しいのは、祈りの時の一緒の時間で、イエスと私だけです。私はただ妻のために祈り、神はその祈りを聞かれ、神はその祈りに答えてくださっています。掲げるすべての祈りとともに。ところで、ありがとうございます。大変圧倒されています。あちこちから皆さんの熱心な祈りを分かち合ってくださいました。ある方々は、妻のために毎日です。神はその祈りを聞いておられ、私はただ信じています。神が、、、、どのようにかわかりません。方法はわかりません。いつかわかりません。私がただわかるのは、神がこれを成し遂げてくださること。神は私に多くのことを教えてくださっていて、学ぶ必要があることがたくさんあります。そのひとつが、主を信頼すること。それについて考えてみたら、 私たちに選択の余地はあまりありません。私たちは主を信頼しなければなりません。でしょ？ あなたはどうします？ 神を信じなければなりません。つまり、このことは、、、私は神を信じなければなりません。私たちは神を信頼し、信仰によって神を信じています。からし種ほどの大きさですけど。神はご自身のご栄光のためにこれをなさるということを。誰もその手柄を横取りできません。特に私は、私がその一番に並ぶからです。私は神の人であり、祈りの人だからです。先日、街角で私を見かけませんでしたか？ この間はここに立って祈っていました。つまり、

「JD 牧師、あなたは牧師なのだから、もちろん神はそうされるに決まっています。」実は、違います。これは危険です。これで終わります。実は、この後にもうひとつ。しかし、祈りに関しては、これは危険です。私たちは祈り、神はその祈りに答えてくださいます。そして、それを私たちの手柄にするからです。それは私が祈ったからと。おお、本当？ 待って、待って、待って。つまり、あなたがこう考えるこの奇跡、、、これは実際もう奇跡的です。というのは、3センチ強から1センチ未満まで、0.5センチくらいかも。それが神です。それが神です。今、私は医者診察室に行こう言うつもりはありません。「ありがとうございます。ドクターよ、すべての栄光はあなたに。」違います。治療法はたくさんあります。私は治療に感謝しますか？ 私は医師に感謝しますか？ いいえ、私は偉大な医師(主)に感謝します。癒される神、それがそれをなさった方なのだから。理由は、私は祈りの人、あるいは神の人だからではなく、違います。それは主は神だからです。主は神です。OK。終わります。私たちの祈りの生活に関するこの箇所は、私たちの人生全体をどのように変える性質を持っているのか？

答え：締めくくりに簡単に言わせてください。人のためではなく神に祈り、神はすでに知っておられることを知ること。同じことを別の言い方で言わせてください。人ではなく神に祈る。神はすでに知っておられることを知る。それがあなたを落ち着かせます。祈りを単純化し、祈ることを喜び、なんて喜びでしょう。神は聞かれます。

よろしい。マック牧師、上がってきてください。あなたが偽善者たちのようにあそこに立っているのを見ました。今、聖書箇所を読んだように、彼が後ろに立っているのが見えますか？ あれが見えますか？ レイトゥは後で街角に出ますよ。レイトゥ牧師は祈りますので、皆さん全員彼らを見れます。OK。君の番だよ。

マック牧師: 主を讃えます。では、これから祈り会を始めます。そこに祈りのリストがあります。まだ持っていない人は、取りに来てください。しかし、祈りのリストだけに特定して祈る必要はありません。また、主が導かれるままに祈ってください。

ですから、祈り会を始めましょう。では、どうぞ。天のお父様、主よ、感謝します。今晚、私たちがここに来て、共に祈ることができることを。私たちは皆、祈りを必要としています。主よ、ただ祈ります。今夜、私たちの祈りに答えてくださり、耳を傾けてくださり、祝福してくださいますように。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7